

学校 教育 目標	「いのち ふれあい たくましさ」 ○命を大切に、健やかに生きていく力を育みます。(体) ○思いやりの心もち、自他を尊重する態度を育みます。(徳) ○進んで学び、自ら判断する力を育みます。(知) ○社会に目を向け、未来を切り開いていく力を育みます。(公・開)				
	学校 概要	創立 41 周年	学校長 赤堀 国和	副校長 岩井 茂	2 学期制
児童生徒数: 500 人		主な関係校: 小坪小学校・日野小学校・日野南小学校			

教育課程全体で 育成を目指す資質・能力	日野南中 ブロック	小中一貫教育推進ブロックにおける 「9年間で育てる子ども像」と具体的取組
<言語能力> <自分づくりに関する力>	日野南中学校 小坪小学校 日野小学校 日野南小学校	○多様性を尊重し、協働して高め合う子ども ○主体的・対話的に学び続ける子ども ・入を思いやる心を育むために挨拶運動に取り組む。 ・「対話的な学びの充実」をブロック授業研のテーマとして設定し、各教科・領域等においてテーマを意識した授業を展開する。(ブロックで年2回実施。6月27日、11月15日) ・児童生徒交流日、小中交流会で、6年生が中学校の授業と部活動を体験する。

中期 取組 目標	○「チーム日野南」として全職員で魅力ある学校づくりを目指します。 ・新学習指導要領に基づく、本校の状況に合わせた教育課程の編成を進めます。 ・小中一貫教育を推進し、9年間を見通したカリキュラムの構築を目指します。 ・主体的・対話的で深い学びを実現する授業づくりに取り組みます。 ・認め合い、支え合って互いに高めあう子どもの育成を目指します。 ・地域との協働事業を推進し、コミュニケーション力を高め、地域社会に貢献する姿勢を育てます。
----------------	---

重点取組分野	具体的取組
確かな学力	校内授業研やブロック授業研で積極的に授業公開し、「わかる授業」を目指して授業改善に努めます。対話的な学びの視点を取り入れた主体的・能動的な学習活動を展開すると同時に、基礎基本の定着を充実させ、生徒が達成感を得られる授業作りに取り組んでいきます。
担当 学力向上・研修	
豊かな心	道徳・各教科の授業での、「人権教育」「障害理解教育」「高齢者理解教育」「国際理解教育」「人権作文」「いのちの授業」などの取組を通して、様々な立場の人たちがいることを理解させるとともに、互いの思いを尊重しながら支え合って高め合える生徒を育成します。
担当 学習指導部	
健やかな体	学校教育全体を保健教育の機会ととらえ、安心・安全な学校生活のために互いに協力したり、自分自身の健康の保持増進のために、自主的に楽しんで運動したり、基本的な生活習慣を自分のできるところから見直し、改善しようとする態度を育みます。
担当 保健指導部・保健体育科	
生徒指導	委員会活動や体育祭・芸術祭などの学校行事の中で、生徒相互の協力性や連帯性を培います。生徒や保護者との信頼関係をベースに相談活動を充実させ、学級経営や授業を通して生徒一人ひとりの存在を大切に、他を認め受け入れる人間性を育てます。
担当 生徒指導部・特活指導部	
特別支援教育	特別支援教育担当を中心に、支援を必要とする生徒の教育的ニーズの把握に努めます。生徒の課題に応じて支援計画を整え、外部機関との連携も視野に入れ、本人や保護者を支えます。研修を行い、様々な課題のある生徒の理解や特別支援教育に関する職員の理解を進めます。
担当 特別支援教育	
地域連携	生徒参加型の地区懇談会を充実させ、夏祭りなどの地域行事に対して、学校が協力できる形で、生徒や職員が参加できるように連携します。朝のあいさつ運動や地域の方による校内巡回・見守り活動・授業支援などを通して、生徒の様子や学校の取組を地域の方に伝えます。
担当 地域連携	
担当	
いじめへの対応	教育相談・指導を充実させるとともに、いじめ防止対策委員会の紹介や委員による講話等を通じて、学校としてのいじめへの対応をさらに周知します。保護者や地域の代表者にいじめ防止対策委員会に出席していただき、保護者や地域と連携して見守りを強化します。
担当 いじめ防止対策委員会	
人材育成・ 組織運営 (働き方改革)	日頃の教育活動の中で、経験の浅い教職員がチームとしての取組で学ぶ機会を作っていきます。主幹教諭や経験豊かな教職員が学校経営の中核として運営を進めます。キャリアステージを意識した目標設定を行い、役割に沿った教育活動を進めていきます。校務分掌や委員会などの仕事内容を見直して、業務の精選を進めます。
担当 管理職	